

# りすぐみだより

2018年度 2月号

社会福祉法人尚徳福祉会 生麦保育園



暦のうえでは春ですが、寒い日が続き、暖かい日ざしはまだ少し遠いようです。そんな寒い中でも子どもたちは、友だちとの関わりがより深まり、園庭や公園などで少しずつですが、ルールのある遊びを楽しむ姿が見られるようになってきました。今後も戸外遊びを多く取りいれていきたいと思ひます。

## 1月の制作

今年の干支にちなんで、いのししの顔を作りました。制作前にいのししの写真を見ると、「おおきいね」「ちょっとこわいね」と子どもたち同士で話をしていました。実際にいのししの顔の型紙に子どもたちがクレヨンを使い、目や口を描きました。「めはここにかくんだよ」「わらったかおにする～」とそれぞれ工夫しながら絵を描くことができました。



## 鬼のお面制作

節分に向けて鬼のお面を作りました。白い画用紙にクレヨンで線や丸などを描き、絵の具ではじき絵に挑戦しました。絵の具の筆を器用に使いながら、「すごーい」「たのしいね」など会話を楽しむ姿が見られました。節分の日を楽しみにしているようです。



## 子どもたちの姿

粘土遊びやお絵描きなどを通して自分のことを表現しています。粘土遊びは、大きい丸、小さい丸を積み重ねて雪だるまを作ったり、節分の話をしてから粘土遊びをすると、丸に角のようなものをくっつけて、「おにだぞ～」と鬼を表現する子もいました。お絵描きでは、以前までクレヨンでグルグルと丸を描いて表現する子が多かったのですが、少しずつ綺麗な丸を描けるようになってたり、手首を上手に動かして線を描いたり、丸の中に目や口を描いて顔を表したりしています。これからも子どもたちと一緒に見立て遊びを通して会話を楽しみたいと思ひます。

## お知らせ

2月23日(土)に懇談会を予定しております。子どもたちの一年間の成長や日々の生活、ご家庭での姿などをお話していきたいと思ひます。ご参加お待ちしております。

毎日の洗濯ありがとうございます。外遊びや食事汚れで着替えることがありますので、お手数ですが引き出しの中の確認をお願いいたします。また、名前の記入もお願いいたします。

